カウンセリングを巡る専門職システムの形成過程

―「心」の管轄権とプロフェッショナリズムの多元性―

目　次

序　章　研究の課題と方法 …… 1
第１節　本研究の背景と課題　1
第２節　先行研究とその問題点　2
第３節　研究の枠組み・対象・方法　10
第４節　本研究の構成　16

第１章　カウンセリングと専門職システム論 …… 19
第１節　社会学における専門職研究の概観　19
第２節　専門職システム論の枠組み　22
第３節　事例研究　米国における心理療法・カウンセリングの歴史　27
第４節　プロフェッショナリズムの問題　33
小　括　専門職研究における本研究の立場と枠組み　37

第２章　日本におけるカウンセリングの普及過程 …… 47
第１節　日本におけるカウンセリング理論の導入過程　48
第２節　国会会議録にみるカウンセリングの普及過程　51
第３節　カウンセリングを巡る議論の構造と時代区分　58
小　括　日本におけるカウンセリング普及過程の全体像　65

第３章　学校カウンセリングと専門職システム …… 72
第１節　ガイダンスの導入と生徒指導主事の制度化　73
第２節　スクールカウンセリングと臨床心理士の連結　78
第３節　学校におけるカウンセリングの充実と多様化　81
第４節　生徒指導の拡大とカウンセリングの専門職システム　83
小　括　生徒指導主事と臨床心理士の管轄権　84

第４章　産業カウンセリングと専門職システム …… 95
第１節　産業カウンセリングの導入と専門家協会の成立　96
第２節　メンタルヘルス専門職としての成長と競合　98

第３節　企業におけるカウンセラーの再編　102
第４節　現職者中心によるカウンセリング　106
小　括　産業カウンセラーと臨床心理士の管轄権　108

第５章　医療カウンセリングと専門職システム …… 119
第１節　医療心理職の発生と学会主導による資格化の試み　120
第２節　心理職を巡る横断資格と医療資格　125
第３節「臨床心理士及び医療心理師法案」と法制化の壁　129
第４節　臨床心理士の二元的戦略と医療を巡る葛藤　134
小　括　臨床心理士と医療心理師の管轄権　136

終　章　結論と展望 …… 148
第１節　カウンセリングを巡る専門職システムの形成過程　148
第２節　臨床心理士による職域横断の試みと限界　154
第３節　プロフェッショナリズムの多元性　157
第４節　残された課題と今後の展望　164

あとがき …… 168

参考文献 …… 172